

21年産 今週のオススメ

新潟 コシヒカリ 魚沼十日町

(数量には限りがあります。詳しくは担当へお問合せください。)

今週の玄米入荷情報

(入荷日翌日からの出荷です)

12/14 新潟コシヒカリ黒川

12/15 新潟コシヒカリ魚沼十日町

12/16 福島中通コシヒカリ

地産地消 ⇒ 自産自消？

地産地消と言えば、地元の生産物を地元で食べることを意味する言葉。元々は減反政策の一環で「米以外の作物を生産して食べよう」という標語でした。ところが最近では食の安全性、食糧自給率の向上、などの観点から聞く機会が多くなってきました。

その延長線上で、近年「自産自消」という言葉を用いる人も増えています。これは、自分で作った食べ物を自分で食べることを意味しています。とは言っても、必ずしも自給自足を目指すわけではありません。家庭菜園などで作った物を自分で食べることにより、食の問題をより身近に考えようという意味合いが強いです。



先週売上のベスト5

<玄米>

第1位 秋田 あきたこまち

第2位 岩手 ひとめぼれ 前沢限定

第3位 新潟 コシヒカリ 黒川

第4位 福島 ひとめぼれ

第5位 福島 コシヒカリ 中通り

今週は???

忠臣蔵の日・南極の日 12/14

観光バス記念日 12/15

電話の日・紙の日 12/16

飛行機の日 12/17

東京駅の日 12/18

霧笛記念日・道路交通法施行記念日 12/20

米穀情報

米穀業界にも政権交代の影響??

21年産米の政府米の買入入札が12/18に実施されます。

今回の入札には全農が米穀の表示違反で2月下旬まで政府米入札の資格停止処分になっていて参加ができません。(なぜこの時期に?)また、従来のような「産地」・「銘柄」別の買入れではなく「1業者1本価格の買入れに変更されているため低価格の商品から買入れされていくと思われます。

買入予定数量の16万トンは全体需給的には小さい数量ですが、買入れ手法の変更により一部(低価格米)の「産地」「銘柄」は場合によっては相場に影響がでるかもしれません。全農が参加しないで、果たして何万トン集まるのでしょうか?

生のし餅を切る。

毎年ご好評を頂いております「生のし餅」は、つきたてをお届けすることを使命と考え、お届け時にはまだ柔らかい状態です。すぐに食べてみたいというお気持ちもおありでしょうが、常温で数日おくと切りやすくなります。

コツは、包丁を濡れふきんで湿らせておくこと。大きめのカッターナイフなら尚効果あります。

節目になる切り込みを入れるだけにして、節目に沿って折る(割る)と比較的楽に作業できます。

思い出していただけましたか?